

調査事業(計画推進事業) 事業評価要約版(29年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
愛知	1	豊川市地域公共交通会議	<p>路線変更後の効果検証の為のOD調査をはじめ企画乗車券やバスマップ、ポケット時刻表の作成など事業を的確に遂行し、利用者の増加に寄与したことについて評価します。今後はアンケート結果にもあった認知度を高め利用者の増加や収支率を向上させるため、利用促進に向けたPR事業を着実に実施していくことを期待します。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ○OD調査の実施 ○企画乗車券の作成 ○バスマップの作成 ○ポケット時刻表の作成 ○公共交通マップの作成 ○利用促進広報資料の作成 ○公共交通利用促進ポスターの作成 <p>・形成計画の評価スケジュールに沿い、平成28年10月の路線変更後の効果検証のため調査の結果、路線変更により豊川市民病院から西側の増便区間の利用者が増加し一定の効果がみられる一方で、「共通ゾーン」や「豊川市1日フリー乗車券」の認知度が十分でないことが明らかとなった。</p> <p>・平成28年10月に民間路線も一体となった路線・運賃体系を変更し、企画乗車券、バスマップ、ポケット時刻表の発行を行ったものの、OD調査と合わせて実施した簡易アンケート調査では、特に運賃体系の変更に関する認知度が低い結果となった。サービス水準の向上が浸透していないことが推測される。</p> <p>・公共交通マップと公共交通利用促進ポスターについては、バスだけでなく市内公共交通全体の利用促進に向けたPRを目指し、関係部署と調整を行い作成中である。</p> <p>・利用促進広報資料について、地域でバスを守るための地域協議会意見交換会・勉強会を昨年度に引き続き実施し、地域協議会役員の意識が高まった。</p>	

調査事業(計画推進事業) 事業評価要約版(29年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
愛知	2	一宮市地域公共交通会議	<p>利用者が見てわかりやすい公共交通マップを住民に身近な場所に配布したこと、地域ワークショップの開催や利用者アンケートの実施など、地域・市・事業者と協働しバス路線の見直しを行っていることを評価します。 今後も1日乗車券や乗り継ぎ割引制度のさらなる周知など、地域と協働した利用促進策の実施を期待します。</p>
		<p>○一宮市地域公共交通マップの作成・配布</p> <p>○地域におけるワークショップ(萩原町連区交通協議会)</p> <p>・地域公共交通マップについては、利用者が見て分かりやすく・親しみやすいデザインにて作成し、交通事業者をはじめ病院・デパートなどの民間事業者の協力も得ながら、多くの住民にとって身近な場所で配布。</p> <p>・地域におけるワークショップについて、バスに対する要望・意見などを持ち寄り情報共有するなど、地域主体で協議を実施。</p> <p>・ニコニコふれあいバスにおける利用者アンケート調査及び改善策の検討を地域主体で実施。</p>	

調査事業(計画推進事業) 事業評価要約版(29年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
愛知	3	豊橋市地域公共交通活性化推進協議会	
		<p>○公共交通マップの作成 ○幹線バス終バス延長実施に係る周知用チラシの作成 ○あなたのまちのバス時刻表の配布 ○あなたのまちの鉄道時刻表の配布</p> <p>・公共交通マップについて、自動車から公共交通への移手段の転換を促すことを目的とし、公共交通の情報を掲載したマップを作成し、配布。 ・幹線バス終バスの延長に係る周知用印刷物について、周知用印刷物の作成し、対象バス路線沿線、豊橋駅バスターミナル、豊橋駅前の飲食店等に印刷物を配布。 ・あなたのまちのバス時刻表について、乗車率が低迷している路線バス沿線地域を対象に、当該地域に特化したバスの時刻表を作成・配布し、利用促進を図る。 ・あなたのまちの路面電車時刻表について、路面電車沿線地域を対象に、路面電車の利用促進を図るため、路面電車の時刻表を作成・配布。 ・市内の公共交通に慣れていない転入者に対して公共交通マップを配るなど、配布場所や対象者を工夫することにより、市民生活に沿った利用促進を行うことができた。</p>	

公共交通マップの作成や地域に特化した時刻表の作成、路面電車の時刻表の作成など利用促進を的確に実施していることを評価します。
今後も地域を主体とした利用促進を図り利用者の増加や収支率の向上を期待します。

調査事業(計画推進事業) 事業評価要約版(29年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
愛知	4	長久手市地域公共交通会議	<p>分かりやすく利用しやすい公共交通マップを作成したこと、市民アンケートを高い回収率で行ったことを評価します。 今後はさらに地域を主体とした利用促進策を進めていくとともに、アンケートで得られた結果を基に持続可能な公共交通ネットワークの構築を期待します。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ○公共交通マップの作成 ○公共交通利用実態調査 	
		<p>・公共交通マップは、行政界を超えた移動や交通結節点に重点を置くなど配慮して作成。主要公共施設に配布するとともに、広報紙に折り込み全戸回覧を行うことにより周知を図った。 ・市民アンケート調査は4,000部の郵送配布を行い、回収率はH25実施時の35.4%から今回は50.1%に大きく向上した。この調査により、市民の公共交通の必要性に関する考えを把握することができた。</p>	

調査事業(計画推進事業) 事業評価要約版(29年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
愛知	5	北設楽郡公共交通活性化協議会	<p>様々な運営主体による公共交通の乗継情報を提供することにより、利便性が向上していることを評価します。今後は、乗継検索が向上することにより、利用者の増加や収支率の向上にむけた取組の推進を期待します。</p>
		<p>○公共交通・乗継情報等の提供(WEBページ作成)</p> <p>・公共交通・乗継情報等の提供(WEBページ作成)について、北設楽郡内の様々な運営主体のバスやJRへの乗継情報等の提供をWEBページを作成・公開を検討。</p> <p>・利用者に必要な情報を適切に提供するとともに、管理者側においても情報更新など容易にし継続性に配慮。</p>	

調査事業(計画推進事業) 事業評価要約版(29年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
愛知	6	蒲郡市地域公共交通会議	<p>網形成計画の評価を行うための路線バス、支線バスの利用者アンケート調査を的確に実施しています。アンケートの調査結果を基にルート・ダイヤの見直しや利用促進策を既に協議しており、利用者の増加や収支率の改善につなげられることを期待します。</p>
		<p>○乗降調査の実施</p> <p>○住民アンケートの実施</p> <p>・蒲郡市地域公共交通網形成計画に定める計画の目標に対する評価を行うため、路線バス及び支線バスでの利用者アンケート調査を実施し、計画に定める利用者数や利用者の満足度等の調査を実施。</p> <p>・「公共交通の評価」等の住民ニーズ把握のため住民アンケートを実施し、集計・結果の共有を行った。</p> <p>・調査の結果、満足度の低いダイヤ設定や鉄道との接続性を改善するため、支線バスのルート・ダイヤの見直しを予定。</p> <p>・路線バスについては、事業者と調査結果を共有し、事業改善・利用促進策について協議を開始。</p>	

調査事業(計画推進事業) 事業評価要約版(29年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
愛知	7	南知多町地域公共交通活性化・再生協議会	総合時刻表を作成し利用促進策を実施したこと、網形成計画の評価を行うための乗降調査を的確に実施されたことについて評価します。今後はタウンミーティングで得られた意見や利用者アンケートを基に地域と協働した利用促進策の実施、持続可能な公共交通ネットワークの構築にを期待します。
		<ul style="list-style-type: none"> ○総合時刻表の作成 ○タウンミーティングの開催 ○乗降調査の実施 ○協議会の開催 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・町内にあるバス・鉄道・船舶事業者の時刻表及びバスの乗り方、お得な乗車券を紹介した公共交通マップを作成し、公共施設、宿泊施設及び病院等に配布。 ・タウンミーティングについて、町内を5地区に分けて実施、乗継改善や経路の見直しなど利便性向上に向けた意見が得られた。 ・海っ子バス豊浜線、西海岸線において、OD調査、利用者アンケート調査を実施。 ・協議会の開催について、平成29年5月、12月に開催し実施事業の評価を行った。 	

調査事業(計画推進事業) 事業評価要約版(29年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
愛知	8	東郷町地域公共交通会議	<p>網形成計画の評価を行うための巡回バスの利用実態調査を的確に実施しています。 今後は、この調査結果を基に網形成計画の着実な実施につなげ、持続可能な公共交通ネットワークの構築に期待します。</p>
		<p>○町巡回バスの利用実態調査、点検及び評価</p> <p>○協議会の開催</p> <p>・巡回バス・東西線を対象とした利用実態調査の結果を基に、東郷町地域公共交通網形成計画の実施項目を推進。</p>	

調査事業(計画推進事業) 事業評価要約版(29年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
静岡	9	小山町地域公共交通会議	<p>地区別懇談会において、地域の声の吸い上げのみならず、地域公共交通に対する意識の醸成を行ったことを評価します。今後、吸い上げられた地域の声をどのように地域公共交通に生かしていくか関係者間で検討され、持続可能な公共交通ネットワークの構築を進められることを期待します。</p>
		<ul style="list-style-type: none"> ○地区別懇談会の開催 ○統合バスマップの作成 ○ホームページの作成 ○公共交通会議の開催 <p>・バスマップ、HPの作成に当たっては、運行事業者等との調整を行いながら、見やすく利用しやすいマップづくりを目指して作成。</p> <p>・地区別懇談会については、地域の声の吸い上げを行うとともに、地域自らが公共交通の一翼を担っているという意識の醸成を行う。</p>	

調査事業(計画推進事業) 事業評価要約版(29年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
静岡	10	湖西市地域公共交通会議	実施されたOD調査の結果を分析し、利用促進策と共に活用し、より良い公共交通網を構築に向け施策を着実に推進されることを期待します。
		<p>○OD調査の実施 ○公共交通マップの企画・作成 ○バス利用者啓発ポスター・チラシの企画・作成 ○企画乗車券の企画・作成 ○動機付け資料の企画・作成 ○モビリティ・マネジメントの企画・実施 ほか</p> <p>・OD調査について、平成29年9月に実施し、その結果については湖西市バス運行評価改善委員会に報告。 ・公共交通マップについて、平成30年4月のダイヤ改正にあわせて、総合公共交通マップ・時刻表を作成し、市民に全戸配布。 ・MMIについて、市内2地区を対象として交通変容を促す簡易TFPを実施。</p>	

調査事業(計画推進事業) 事業評価要約版(29年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
岐阜	11	羽島市地域公共交通協議会	
		<ul style="list-style-type: none"> ○バスラッピング ○乗降等調査 ○公共交通ガイドの作成 ○羽島市地域公共交通協議会運営 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・バス車両をラッピングについて、市民や利用者に愛着を持っていただくとともに認知度向上のため実施。 ・乗降等調査について、路線再編の効果検証、利用者満足度の把握等を行うため、各バス停における乗降数の把握及びアンケートを実施。 ・公共交通ガイドについて、市内全ての公共交通を網羅した「公共交通利用ガイド」を作成し、全戸配布するとともに、駅・公共施設等で配布。 ・地域公共交通協議会運営について、地域公共交通確保維持改善に関する自己評価として、事業の実施状況の確認や目標達成状況の評価等を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・乗降等調査では、各バス停における乗降数の把握やアンケート結果から運行ルート・バス停・ダイヤの見直しを検討されていますが、市民の方に調査結果をフィードバックすることにより利用促進につなげることもできる方法もあると思いますのでご検討をお願いします。 ・公共交通ガイドの作成では、乗り案内を掲載したことにより利用促進の効果があったと思われます。

調査事業(計画推進事業) 事業評価要約版(29年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
岐阜	12	美濃加茂市地域公共交通活性化協議会	<p>「あい愛バス」の再編に伴う美濃太田駅への結節機能強化等により、利用者が増え、年間利用者数が大幅に増加する見込みであることは、住民の声を元にダイヤ等を調整された成果であり、本事業である時刻表をはじめとした周知・利用促進策が功を奏したと言えると思います。</p> <p>しかしその一方で、東濃鉄道八百津線では、あい愛バスと路線が重なる部分があり、金額も高いことから、利用者が減っているという現実があります。「みのかも定住自立圏」において中心市宣言を行っている貴市の施策は、市内施策といえども周辺市町への路線に影響を与えている状況にあると言えますので、関係者との協議について、引き続き取り組んでいただくよう期待します。</p>
		<p>○総合時刻表の作成</p> <p>・総合時刻表の作成 ①時刻表・路線図 ・再編運行に伴い、A4冊子(16p)の時刻表・路線図を作成し、自治会加入世帯に全戸配布。その他、市内の公共施設や駅、観光案内所、店舗、病院などに配置し、再編された路線、ダイヤの周知を図る。 ・各路線にイメージカラーを設けたり、文字の大きさにも注意を払うなど視覚的なわかりやすさに配慮するとともに、ユニバーサルカラーを採用するなど、高齢者や障がい者へも配慮。 ②ポケット時刻表 ・利用者の利便性向上のため、路線ごとにポケットサイズの時刻表を作成し、公共施設等に配置することで周知。</p>	

調査事業(計画推進事業) 事業評価要約版(29年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
三重	13	伊勢地域公共交通会議	<p>民間の路線バスや鉄道を含めた、公共交通全体の総合時刻表を発行するとともに、商業施設等から広告協賛を得ることにより事業経費を抑制する取組は評価します。</p> <p>今後は、使い勝手や改善点を把握するなどして事業効果の検証を行うとともに、他の利用促進策とともに実施することで、より一層の公共交通の利便性向上や利用促進が図られることを期待します。</p>
		<p>○総合時刻表の発行</p> <p>・総合時刻表の発行については、コミュニティバス(おかげバス)や路線バスだけでなく、鉄道を含めた総合的な時刻表とすることで、公共交通全体の利用促進を進める。</p> <p>・時刻表については、広報いせと同時配布のほか、観光案内所や医療機関、スーパーなどの施設に配布、設置した。伊勢市駅、宇治山田駅などの観光案内所においては、追加配布希望があり、市民だけでなく、観光客にも利用ニーズがあることが把握できた。</p> <p>・発行にあたり沿線商業施設等からの広告協賛を行い、経費の抑制も考慮し事業を実施した。</p>	